



2006年12月18日

# 美少年怪盗を操り宝石を盗み出せ！ 携帯電話の開閉を利用したアクションゲーム 「消える怪盗」

ドコモ FOMA サイト『ウリキリアリ  mobGame』で新たにリリース！

携帯電話など次世代メディア向けコンテンツの企画・制作を行う株式会社モブキャスト（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：藪 考樹、以下モブキャスト）は、平成 18 年 12 月 18 日、株式会社 NTT ドコモ公式 FOMA®対応ゲームサイト『ウリキリアリ  mobGame』にて、「消える怪盗」を新たにリリースいたします。

## mobGame

今回リリースする「消える怪盗」は、姿の見えなくなる“消えるマント”を使って、美少年怪盗が青い宝石を盗み出していく思考型アクションゲームです。警備員がひしめく館に侵入し、消えるマントを活用して狙いの宝石を盗み出します。本年 9 月より KDDI 株式会社の au BREW®向けサービスとして配信を行っていましたが、特に女子中高生を中心にキャラクターの人気が高く、ファン待望のドコモ対応となります。

「消える怪盗」は携帯電話を開閉する仕組みを活用した“パカゲー”の第八弾になります。

侵入した館の宝石を盗み出せばステージクリアです。警備員に見つかりゲームオーバーです。携帯電話を閉じている間は姿が消えるため、ゲーム画面も見えません。警備員に見つからないように、目当ての宝石までたどり着くにはマントを適切に使いこなす必要があります。いつ見つかってしまうかわからないドキドキの展開を、携帯電話の開閉システムが更に盛り上げます！

全 12 ステージで美少年怪盗が目的とする青い宝石を全て盗み出せばクリアです。美少年怪盗はなぜ青い宝石ばかりを狙うのか。ゲームの進行と共に明かされる秘密も見逃せません。



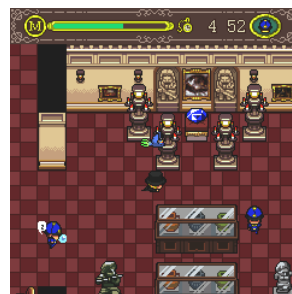
タイトル画面




ステージセレクト画面



ストーリー画面



ゲーム中画面

「ウリキリアリ  mobGame」は「ストリートファイターII」「鬼武者」「バイオハザード」シリーズなどのヒット作品を手がけた岡本吉起（弊社取締役）トータルプロデュースの完全オリジナルゲームサイトです。有名クリエイター達はその才能を遺憾なく発揮して、携帯電話という特性を利用したゲームを真剣に考えるサイトです。携帯電話ならではの特性にこだわり、携帯電話発の新しいゲームを提供しつづけます。

## 『消える怪盗』詳細

アプリタイトル	消える怪盗
配信サイト	ウリキリアリ mobGame
アクセス	iメニュー>メニュー・検索>ゲーム>ミニゲーム>ウリキリアリ mobGame
料金	月額 315 円 (税込み・サイト内全てのゲームを遊べます) 1ダウンロード 105 円 (税込み)
対応機種	NTT ドコモ FOMA® 901i、902i、903i シリーズ (FOMA900i シリーズ、S0902i シリーズは非対応となります。)

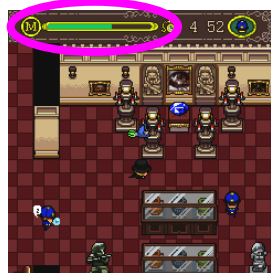
### <ゲーム概要>

プレイヤーは主人公の怪盗「コパン」を操り、『青い宝石』を盗み出すのが目的です。忍び込んだ屋敷では、多数の警備員が待ち構えています。姿を消すことができる不思議なマントを活用して、警備や罠をかいくぐりながら進みます。『青い宝石』を持って屋敷を脱出できれば、ステージクリアとなります。

### <ストーリー>

英国、ロンドン。  
魔法のように消えてしまうという伝説の怪盗「コパン」から、予告状が届いた。『今宵0時、ビッグベンの鐘とともに参上いたします。』  
怪盗「コパン」が着用しているマントは、姿を消すことができる不思議なパワーを持っている。その不思議なマントを利用して、青い鳥「コラリス」とともに、『青い宝石』だけを狙って盗みをはたらいているのだ。

### <姿を消すには？>



画面左上緑色の『マントゲージ』がたまっている状態で携帯電話を閉じると、「コパン」は姿を消すことができます。  
さらに、姿を消したまま、今まで向いていた方向にオートで進みます。その際、警備員をすり抜けることができますが、壁や柱などの障害物はすり抜けることができませんので、注意しましょう。  
携帯電話を開くと、再び姿をあらわします。

### <攻略のポイント>

ソフト1キーで、怪盗「コパン」と青い鳥「コラリス」の操作を切り替えることができます。「コラリス」は、警備員に見つかることなく周囲の偵察ができます。  
『青い宝石』の位置、出口の位置、警備員の配置などを確認してから、最良のルートを見つけましょう。

## <会社概要>

【株式会社モブキャスト】 <http://mobcast.jp/>

携帯電話、ブロードバンドを始めとする次世代メディア向けに、その特性をフルに活かしたコンテンツを提供することを目的に、2004年3月に設立。携帯電話販売会社で営業のトップを指揮してきた社長と映像・ゲームの世界で業界屈指のトラック・レコードを有するプロデューサー達が、次世代メディアの可能性に着目し、オリジナルのリッチ・コンテンツを提供する。

名 称： 株式会社モブキャスト  
本社所在地： 東京都目黒区上目黒 3-24-5  
設 立： 2004年3月26日  
代 表： 代表取締役社長 藪 考樹  
資 本 金： 3億1,487万円



ゲームコンテンツ

「mobGame」

<http://mobgame.jp/>

※PC・携帯共通 URL



占いコンテンツ

「9人のシンデレラ」

携帯：<http://ura9.jp/>

PC：<http://mobcast.jp/ura9/>



映像コンテンツ

「mobCinema」

<http://mobdrama.jp/>

※PC・携帯共通 URL

## (参考)

### 岡本吉起

1961年生まれ、1981年イラストレーターとしてコナミに入社、『タイムパイロット』などの開発に携わる。1983年創業当初のカプコンに入社し、アーケード部門のトップとして『ストリートファイターII』などの開発を統括。1996年からはコンシューマを含めた開発部全体を指揮。『バイオハザード』『鬼武者』などに関わったシナリオ会社フラグシップの社長も兼任。カプコンでの最終役職は専務取締役。2003年カプコンを退社し、同年ゲームリパブリック社を設立。2004年当社取締役に就任。「ユーザー第一主義」を掲げ、「遊んでおくか」ではなく、「遊んでみたい」と思える理想のゲームを追求。ゲームリパブリック社からは第一弾“PlayStation 2”専用ソフト「GENJI」（発売元：株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント [<http://www.gamerepublic.jp/>])に続き、第二弾“Xbox360”専用ソフト「エブリパーティ」（発売元：マイクロソフト株式会社）が2005年12月10日に発売！また、映画などで話題の「ブレイブストーリー」のゲーム、プレイステーションポータブル専用ソフト「ブレイブストーリー 新たなる旅人」（発売元：株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント） [<http://www.gamerepublic.jp/>] を2006年7月6日にリリースし、絶賛発売中！

本リリースに関するお問い合わせはこちらまで

株式会社モブキャスト 担当：藤崎 [fujisaki@mobcast.jp](mailto:fujisaki@mobcast.jp)

Tel:03-5773-9230 FAX:03-5773-9231